80th Tanioka Gakuen

特集

谷岡学園80年のあゆみ

November
Vol.34

楽人

Gaku jin

学校法人谷岡学園
Tanioka Gakuen Educational Foundation

contents

楽人

巻頭

学園創立80周年を迎えて …… 学校法人谷岡学園　理事長　谷岡一郎 …… 2

特集

谷岡学園80年のあゆみ …… 3

昭和3年（1928）～昭和24年（1949） …… 3
昭和25年（1950）～昭和41年（1966） …… 4
昭和42年（1967）～平成元年（1989） …… 5
平成3年（1991）～平成12年（2000） …… 6
平成12年（2000）～平成20年（2008） …… 7

神戸芸術工科大学創設20周年「新しい伝統づくりに向けて」 …… 神戸芸術工科大学　学長　齊木崇人 …… 8

大阪商業大学高等学校開学80周年を迎えて …… 大阪商業大学高等学校　校長　大塚信一 …… 8

ニュースファイル

学校法人清陵学園　相馬康男理事長が私立中学校高等学校教育振興功労者として文部科学大臣より表彰されました …… 9
大阪女子短大高校　尼子東吉校長が大阪府私学教育功労者として表彰されました
大商大　大商大の取組みが文部科学省「質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）」に採択されました「平成20年度　大学機関別認証評価」を受けて
神戸芸工大　神戸市とのデザイン事業：KOBEルミナリエポスターを芸工大の学生がデザインしました
大阪女子短大　ユニティ10周年記念講演会・シンポジウムが開催されました
大阪女子短大が藤井寺市と連携協力に関する基本協定を締結 …… 10
第2回スイーツコンテストが開催されました
エコ・アート・フェスタ2008大阪に大商大高校、神戸芸工大が参加
大商大高校　商幼祭が開催されました
大阪女子短大高校・大商大堺高校　大阪女子短大高校、大商大堺高校の取組みが教育改革推進モデル事業に選定
大商大附属幼稚園

クオリティ・オブ・ライフ～青年のひきこもり～ …… 11
各設置校の主な予定
編集後記

TANIOKA GAKUEN 80 Years

学園創立80周年を迎えて

学校法人　谷岡学園
理事長　谷岡一郎

昭和3年、東大阪御厨の地に大阪城東商業学校が設立されてから、本年2月15日をもって谷岡学園は創立80周年を迎えることができました。

同時に、大阪商業大学高等学校が80周年、大阪商業大学が創立60年（昭和24年開学）、神戸芸術工科大学が創立20年（平成元年開学）とそれぞれ節目の年を迎えました。

建学の理念「世に役立つ人物の養成」のもと、谷岡登初代理事長が学園の礎を築き、その意志を引き継いだ谷岡太郎前理事長のもと、今日では大学から幼稚園まで6つの教育機関を擁する総合学園として発展を遂げてまいりました。そして、その間、地域社会に根ざし、開かれた学園として、高い評価を受けるとともに、全設置校併せて12万人を超える卒業生を社会のあらゆる分野に送り出してまいりました。

これも偏に、長年本学園に携わっていただいた関係者の方々のご尽力の賜物と、厚く御礼申し上げます。

さて、振り返ってみますと、平成11年2月15日に執り行われました学園創立70周年記念式典において、谷岡太郎前理事長が建学の理念「世に役立つ人物の養成」の現代的解釈として4つの柱「思いやりと礼節」、「基礎的実学」、「柔軟な思考力」、「楽しい生き方」について改めて表明され、未来へ向かった決意を述べられたことが思い出されます。

以来10年が経ちましたが、その間、各設置校におきましては、この4つの柱に基づく教育を推し進め、4つの柱の具現化に努めていただいております。

今後、本学園が教育機関として社会的責任を果たし、社会における存在意義をより一層示すためには、各設置校に入学（園）した学生・生徒・園児たちがどの学校（園）よりも付加価値がついたと思うと同時に、各学校で学んだことを誇りに思えるような教育を実践するとともに、学園教職員の皆様が本学園で勤務することを誇りに思い、やりがいや生きがいを真に感じることができる学園となっていくことが必須と思われます。

谷岡学園は平成21年4月、姉妹法人の学校法人清陵学園との合併により、大阪商業大学堺高等学校が新たな設置校として加わり、7つの教育機関を擁して新たなスタートを切ります。学園創立80周年という節目の年を迎えるとともに、これまでの学園の歴史と伝統を次世代に受け継ぎ、次の90年、100年に向けて本学園を今以上に明るく元気な学園へと発展させていくため、今後とも皆様方の尚一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

谷岡学園80年のあゆみ

1928年(昭和3年)に設立された谷岡学園は、本年2月15日に学園創立80周年の節目を迎えました。これまで谷岡学園があゆんできた80年の歴史を写真とともにご紹介します。

1928

昭和3年 2月15日 創立日、大阪城東商業学校設立認可、第1本科・第2本科設置
3月30日 仮校舎木造平屋建竣工
4月1日 大阪城東商業学校初代校長に谷岡登就任
4月10日 大阪城東商業学校開校式挙行
昭和4年 4月1日 木造2階建講堂別棟の本校舎竣工
8月7日 財団法人大阪城東商業学校組織変更認可
昭和6年 12月24日 工業科目の実習を兼ね自動車部創設
昭和7年 3月30日 学則改正文部大臣認可「工作科・支那語科」設置
昭和8年 1月30日 第2本科(夜間)5年制実施認可
昭和9年 9月21日 第室戸台風により校舎の3分の2倒壊

学園創設当時の校主
谷岡登(33才)

1935

昭和10年 12月17日 本館(現谷岡記念館)鉄筋コンクリート造4階建竣工、落成式挙行
昭和11年 4月 泰西学館(明治18年創立)、大阪上本町2丁目で再建
昭和12年 6月3日 関西中等学校初のグライダー部設置、「さきがけ号」機命名式
昭和13年 3月5日 創立10周年記念校舎東館(現研究棟)鉄筋コンクリート造3階建竣工
昭和14年 12月27日 第1本科(昼間)定員1,250名認可
昭和18年 10月17日 創立15周年記念式典挙行
昭和19年 3月14日 布施工業学校設置並びに大阪城東商業学校生徒募集中止認可
4月1日 学校教育に関する戦時指令により大阪城東商業学校を工業学校に転換、布施工業学校と改称し、機械科・航空機科を設置
12月1日 戦時指令により泰西学館を布施工業学校に統合

1945

昭和20年 9月1日 布施工業学校を大阪城東商業学校に復帰
昭和21年 3月29日 布施工業学校廃止並びに大阪城東商業学校生徒募集開始認可
5月29日 財団法人城東文化学園設立認可
昭和22年 4月1日 学制改革により新制城東中学校を設置
9月18日 交野女子専門学校を合併
昭和23年 3月5日 交野女子専門学校を城東専門学校と改称、1部・2部経済科、被服科、生活科を設置
4月1日 学制改革により城東高等学校を設置し、商業科、普通科を設置認可
8月21日 財団法人大阪城東商業学校解散認可、財団法人城東文化学園に吸収合併
昭和24年 3月10日 東大阪市下小阪に木造瓦葺2階建の建物を買収し、学生寮とする
3月25日 大阪城東大学設置認可、経済学部及び大学附属別科を設置、初代学長に谷岡登就任
3月25日 城東高等学校を大阪城東大学附属高等学校と改称変更、城東中学校を同附属中学校と改称
5月15日 大阪城東大学開学
8月11日 財団法人城東文化学園を財団法人大阪城東大学と名称変更認可
10月15日 創立20周年記念式・大阪城東大学開学記念式挙行

昭和5年 大阪城東商業学校・入学試験風景

昭和10年 校章の照り映える白亜の新校舎

昭和9年9月 第一室戸台風後、全校総出で倒壊校舎の整理

昭和24年 創立20周年記念式・大阪城東大学開学記念式

1950

昭和25年3月1日　大阪城東大学経済学部経済学科2部設置認可
4月1日　大阪城東大学北学舎竣工
9月3日　ジェーン台風により大阪城東大学附属高等学校、同中学校校舎全半壊
昭和26年3月1日　財団法人大阪城東大学を学校法人大阪城東大学に組織変更認可
3月31日　城東専門学校廃校
11月3日　大阪城東大学南学舎竣工
昭和27年2月20日　大阪城東大学経済学部経済学科1部・2部を商経学部商経学科1部・2部と名称変更し、経済学専攻及び商学専攻を増設認可
3月24日　学校法人大阪城東大学を学校法人谷岡学園と名称変更、大学名を大阪商業大学と改称、商学科を増設、高等学校を大阪商業大学附属高等学校、中学校を大阪商業大学附属中学校と改称
9月25日　大阪商業大学附属自動車学校設置認可（寄附行為変更は11月1日）
昭和28年10月17日　学園創立25周年記念式典挙行
昭和29年2月20日　大阪商業大学附属中学校木造2階建校舎等焼失
4月12日　大阪商業大学附属幼稚園設立認可（昭和30年4月1日開園）
8月1日　大阪商業大学教授研究室南棟竣工
8月28日　学校法人藤井寺学園（相愛第二高等学校、同併設中学校）を谷岡学園に吸収合併し、学校名を大阪商業大学附属女子高等学校、同附属女子中学校に改称
昭和30年2月1日　大阪女子短期大学設置認可、家政科を設置（昭和30年4月1日開学）
大阪商業大学附属女子中学校廃止認可（昭和29年度末をもって廃止）
3月30日　大阪商業大学商経専攻科（商業専攻・経済専攻）設置認可（昭和30年4月1日開設）
4月1日　大阪商業大学附属中学校生徒募集停止
7月19日　大阪商業大学附属女子高等学校を大阪女子短期大学附属高等学校と改称
10月28日　大阪商業大学中央館（旧4号館）竣工
昭和32年8月1日　大阪商業大学自動車部北九州・西九州水害地へ救援物資輸送
11月1日　大阪女子短期大学中央館竣工
昭和33年1月10日　大阪女子短期大学保健科設置認可（昭和33年4月1日開設）
4月1日　大阪商業大学附属高等学校南館等校舎竣工
5月3日　谷岡登理事長藍綬褒章受章
11月1日　学園創立30周年記念式挙行
昭和34年4月1日　大阪商業大学商経学部商経学科商学専攻（1部・2部）に経営学コースを設置
4月15日　大阪商業大学学生クラブセンター竣工
6月22日　大阪商業大学附属高等学校円型校舎竣工

昭和33年5月 谷岡登理事長
藍綬褒章受章

1960

昭和35年10月　大阪女子短期大学学生寮「ふじなみ寮」竣工
昭和36年3月1日　大阪女子短期大学、同附属高等学校共用の体育館竣工
4月1日　大阪女子短期大学附属高等学校通常課程商業科を増設
昭和37年3月23日　大阪商業大学商経学部商経学科を経済学科、商学科、経営学科に分科、設置認可（1部・2部共）
6月　大阪女子短期大学附属高等学校3号館竣工（増築第1期工事）
7月10日　大阪商業大学体育館竣工
昭和38年3月　大阪女子短期大学附属高等学校3号館竣工（増築第2期工事）
4月1日　大阪商業大学附属高等学校本館校舎竣工（増築第1期工事）
11月1日　学園創立35周年記念式典挙行、創立者谷岡登銅像除幕式
昭和39年2月　大阪女子短期大学・同附属高等学校父兄会により総合図書館新築寄贈
4月14日　大阪商業大学土友会館竣工
4月30日　大阪商業大学附属高等学校鞍型校舎竣工
9月2日　大阪商業大学申辰館（現5号館）竣工

1965

昭和40年2月1日　大阪商業大学商経学部貿易学科の増設認可
3月　大阪女子短期大学・同附属高等学校正門（黒崎門）竣工
4月1日　大阪商業大学附属高等学校本館校舎竣工（増築第2期工事）
5月20日　奈良県北葛城郡香芝町（現 奈良県香芝市）に学校用地として約132,000㎡の土地取得
12月　大阪女子短期大学附属高等学校4号館竣工
昭和41年2月26日　大阪商業大学附属高等学校西正門、天野太一氏寄贈により竣工
4月22日　大阪商業大学附属高等学校体育館竣工
4月29日　谷岡登理事長勲三等瑞宝章受章

昭和41年4月 谷岡登理事長
勲三等瑞宝章受章

昭和36年3月 大阪女子短期大学
体育館竣工

昭和32年11月 大阪女子短期大学
中央館竣工

昭和29年8月 大阪商業大学附属女子高等学校
正門付近（藤井寺学舎）

昭和25年4月竣工の大阪城東大学
北学舎と旧4号館

昭和38年4月 大阪商業大学附属高等学校
校舎竣工

昭和33年頃の東大阪キャンパス

昭和30年4月 大阪商業大学附属
幼稚園開園

昭和27年9月 開校当時の
大阪商業大学附属自動車学校

昭和40年頃の藤井寺キャンパス

昭和34年6月 大阪商業大学附属高等
学校円型校舎竣工

昭和30年4月 大阪女子短期大学
開学当時の藤井寺キャンパス

昭和29年2月20日
大阪商業大学附属中学校
木造校舎焼失

1970

昭和42年 2月　大阪女子短期大学2号館竣工
5月4日　奈良県北葛城郡香芝町（現 奈良県香芝市）に学校用地として約330,000㎡の土地取得
7月31日　大阪商業大学図書館竣工
昭和43年 3月1日　大阪女子短期大学家政科を家政専攻、食物栄養専攻に分離設置認可
10月26日　学園創立40周年記念式典挙行
昭和44年 4月1日　大阪商業大学附属高等学校定時制課程生徒募集中止
12月11日　大阪女子短期大学学生寮「登貴和寮」竣工
昭和45年 6月1日　学校法人清陵学園（堺経理高等学校・堺経理専門学校）引継に関する覚書締結
6月20日　学校法人清陵学園理事長に谷岡太郎就任
昭和46年 2月5日　奈良県北葛城郡香芝町（現 奈良県香芝市）の大学グラウンド「関屋グラウンド」造成工事完成
6月1日　大阪商業大学学生による争議、大阪商業大学本館封鎖（6月4日封鎖解除）
昭和47年 4月1日　大阪商業大学商経学部2部学生募集停止
12月14日　堺経理高等学校・堺経理専門学校の校名を大阪商業大学附属堺高等学校・大阪商業大学堺経理専門学校と改称認可（昭和48年度から変更）
昭和48年 3月30日　大阪商業大学6号館・喫茶棟竣工
昭和49年 4月1日　大阪商業大学附属高等学校全日制課程商業科生徒募集停止
11月22日　学園創立者谷岡学園理事長・大阪商業大学学長・大阪女子短期大学学長谷岡登逝去
12月2日　谷岡学園理事長・大阪商業大学学長・大阪女子短期大学学長に谷岡太郎就任
12月6日　先師勲三等谷岡登に正五位旭日中綬章追贈
12月18日　谷岡登学園葬

昭和49年11月22日
創立者　谷岡登理事長逝去

1975

昭和50年 2月15日　大阪女子短期大学に児童教育科（初等教育専攻・幼児教育専攻）設置認可
4月1日　大阪女子短期大学附属高等学校全日制課程商業科生徒募集停止
5月16日　大阪商業大学韓国・慶熙大学校との間で姉妹校提携
昭和51年 2月23日　大阪商業大学学長谷岡太郎韓国・慶熙大学校より名誉博士号授与される
6月23日　大阪商業大学附属高等学校西館竣工
6月24日　学校法人内木学園（現 学校法人中京女子大学）理事長に谷岡太郎就任
昭和52年 2月18日　大阪商業大学学生会館竣工
4月8日　大阪商業大学学生寮（みくりや寮）開寮
昭和53年 11月1日　学園創立50周年記念式典挙行、谷岡学園50年史発刊
11月　大阪商業大学土友会館を建替竣工、学士会館と名称変更（現 校友会館）
昭和54年 6月21日　学校法人内木学園を学校法人中京女子大学と法人名を名称変更

1980

昭和55年 6月25日　第1回大阪商業大学国際セミナー開催
8月9日　大阪商業大学本館建物総移動終わる
昭和56年 11月16日　大阪商業大学総合体育館竣工
昭和57年 4月28日　大阪商業大学関屋野球場落成式グラウンド開き
9月10日　大阪商業大学附属高等学校円型校舎解体撤去工事完工
昭和58年 3月31日　大阪商業大学附属高等学校東館竣工
10月27日　谷岡記念館（本館を改築、学園史料室、商業史資料室、郷土史料室を付設）・大阪商業大学総合体育館・大阪商業大学附属高等学校校舎増築落成式挙行
昭和59年 3月30日　大阪商業大学附属高等学校及び大阪女子短期大学附属高等学校の全日制課程商業科廃止認可
11月3日　谷岡記念館に河内の郷土文化サークルセンター設置
12月22日　大阪商業大学商経学部2部廃止認可
昭和60年 7月1日　大阪女子短期大学図書館竣工
10月16日　大阪女子短期大学図書館・研究室竣工式、祝賀会挙行
昭和62年 7月15日　大阪商業大学第1回アメリカ語学研修旅行実施
昭和63年 4月1日　大阪商業大学産業経営研究所、商業史研究所開設
6月17日　大阪商業大学管理棟（現 本館）9号館・喫茶棟竣工
11月10日　谷岡学園60周年記念冊子刊行及びビデオ編集（式典は昭和天皇の病状に鑑み自粛）
12月22日　神戸芸術工科大学設置認可、芸術工学部を設置（平成元年4月1日開学）

1985

平成元年 3月14日　神戸芸術工科大学校舎本館他12棟竣工
5月18日　神戸芸術工科大学開学式典挙行

1989

昭和63年6月 大阪商業大学管理棟（現 本館）、9号館竣工

昭和59年頃の東大阪キャンパス

昭和48年頃の大阪商業大学附属
高等学校

昭和42年7月竣工の大阪商業大学旧図書館
建築工事

平成元年3月 神戸芸術工科大学 本館他12棟竣工

昭和60年 大阪女子短期大学
図書館竣工

昭和58年 谷岡記念館・大阪商業大学
総合体育館落成式

昭和45年頃の堺経理高等学校

平成元年 神戸芸術工科大学開学式

昭和62年7月 大阪商業大学
第1回アメリカ語学研修旅行

昭和59年 谷岡記念館に河内の郷土
文化サークルセンター設置

昭和48年3月 大阪商業大学6号館竣工

1991

平成3年1月29日 メキシコ・グアダラハラ自治大学より、谷岡太郎大阪商業大学学長へ名誉博士号の授与伝達式（4月16日授与）
5月28日 神戸総合研究所竣工
大阪商業大学附属高等学校及び大阪女子短期大学附属高等学校を大阪商業大学高等学校及び
7月4日 大阪女子短期大学高等学校と改称認可（平成4年度から改称）
7月4日 大阪商業大学附属堺高等学校を大阪商業大学堺高等学校と改称認可（平成4年度から改称）
10月1日 神戸総合研究所開設
平成4年12月18日 理事谷岡花枝氏（学園創立者の妻）逝去
平成5年2月27日 神戸芸術工科大学95号棟（大学院工房棟）竣工
3月19日 神戸芸術工科大学大学院芸術工学研究科芸術工学専攻、総合デザイン専攻（修士課程）設置認可（平成5年4月1日開設）
8月24日 大阪女子短期大学第1回オーストラリア海外研修実施
8月31日 神戸芸術工科大学4号棟（大学院棟）竣工
10月1日 神戸総合研究所を芸術工学研究所と名称変更
10月14日 神戸芸術工科大学開学5周年・大学院開設記念祝賀披露会
平成6年4月1日 神戸芸術工科大学工業デザイン学科アパレルデザインコースをファッションデザインコースと名称変更
6月4日 第1回大阪商業大学校友顕彰式典挙行及び記念講演会開催（第25期生（昭和51年度卒業）、元大洋ホエールズ投手斎藤明夫氏）
7月19日 大阪商業大学将来構想発表
8月25日 大阪女子短期大学将来構想発表
11月30日 大阪女子短期大学家政科を生活科学科と改称認可（平成7年4月1日から改称）
12月9日 大阪商業大学附属幼稚園移転、園舎竣工
12月21日 大阪商業大学附属幼稚園新園舎竣工式及び見学会

1995

平成7年1月17日 阪神淡路大震災、本学園理事・大阪商業大学元商経学部長平岡源三氏、神戸芸術工科大学非常勤講師1名、同大学生1名逝去
3月9日 大阪商業大学高等学校定時制課程商業科・大阪商業大学附属中学校廃止認可（平成6年度末をもって廃止）
3月10日 神戸芸術工科大学94号棟（現 環境・建築デザイン学科実験棟）竣工
3月16日 神戸芸術工科大学大学院芸術工学研究科芸術工学専攻博士課程（後期）設置承認（平成7年4月1日開設）
3月22日 大阪商業大学附属幼稚園開園40周年園舎新築記念式典
平成8年1月31日 株式会社芸工総研設立
8月23日 大阪商業大学高等学校剣道場竣工
12月19日 大阪商業大学大学院地域政策学研究科地域経済政策専攻（修士課程）設置認可（平成9年4月1日開設）
平成9年2月3日 TTS（TANIOKA GAKUEN TRAINING SERVICE）センター竣工
3月15日 大阪商業大学とアメリカ・ヒューストン大学及びヒューストン大学クリアレイク校協定締結
3月31日 谷岡太郎理事長大阪商業大学学長を退任
3月31日 大阪女子短期大学学生寮「登貴和寮」廃寮
4月1日 谷岡一郎専務理事大阪商業大学学長に就任
4月1日 大阪商業大学産業経営研究所、商業史研究所を改組、比較地域研究所を開設
4月1日 大阪商業大学大学院開学式挙行
4月1日 谷岡奨学金制度発足
平成10年2月15日 学園創立70周年記念日
7月9日 神戸芸術工科大学とイギリス・ウエストミンスター大学協定締結
12月22日 大阪商業大学地域政策学研究科地域経済政策専攻博士課程（後期）設置承認（平成11年4月1日開設）
平成11年2月15日 学園創立70周年記念式典挙行
5月17日 芸術工学研究所を谷岡学園総合研究所と名称変更
5月17日 株式会社芸工総研を株式会社ティジー・テックに名称変更
6月1日 大阪商業大学商業史資料室「郷土資料室」が博物館相当施設の指定を受ける。大阪商業大学商業史博物館として開館
9月30日 旧資生堂ビル（現 大阪商業大学学術センター）取得
12月22日 大阪商業大学経済学部経済学科及び総合経営学部経営学科・流通学科設置認可

平成9年3月 大阪商業大学とヒューストン大学と協定締結

2000

平成12年2月29日 大阪女子短期大学新学舎竣工
2月29日 大阪女子短期大学高等学校新校舎竣工
4月1日 大阪商業大学商経学部（経済学科・商学科・経営学科・貿易学科）を経済学部（経済学科）
総合経営学部（経営学科・流通学科）の2学部3学科に改組、商経学部学生募集停止
4月1日 大阪女子短期大学生活科学科生活科学専攻を生活科学科生活デザイン専攻に名称変更
4月1日 アミューズメント産業研究所を開設（平成13年度から大阪商業大学附置研究所に組織変更）
6月9日 ユー・コミュニティホテル有限会社設立

平成10年7月 神戸芸術工科大学とウエストミンスター大学協定締結

平成10年4月 大阪女子短期大学グリーンセミナー開講

平成9年2月 TTSセンター竣工

平成6年6月 第1回大阪商業大学校友顕彰制度発足（元大洋ホエールズ投手斎藤明夫氏）

平成5年頃の藤井寺キャンパス

平成3年10月 神戸総合研究所開設

平成11年2月15日 学園創立70周年記念式典

平成9年7月 大阪商業大学大学院開設記念講演会

平成7年3月 大阪商業大学附属幼稚園開園40周年、園舎新築記念式典

平成5年頃の東大阪キャンパス

平成5年 大阪女子短期大学オーストラリア海外研修

2005

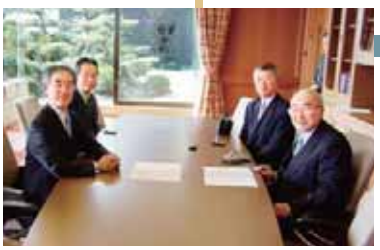
平成12年
6月12日 大阪商業大学附属幼稚園分園保育センターオープン
10月11日 谷岡記念館国の登録有形文化財の指定を受ける
11月3日 谷岡太郎理事長勲二等瑞宝章受章
11月21日 大阪商業大学附属自動車学校廃止認可
平成13年
2月8日 大阪女子短期大学6号館（食堂・製菓実習室）竣工
4月1日 大阪女子短期大学生活科学科食物栄養専攻食生活文化コースを生活科学科食物栄養専攻製菓コースに名称変更
4月1日 谷岡学園総合研究所を神戸芸術工科大学附置研究所と位置付け、芸術工学研究所とする
10月30日 神戸芸術工科大学プロダクトデザイン学科・ファッションデザイン学科設置認可（平成14年4月1日開設）
平成14年
4月1日 大阪女子短期大学児童教育科を幼児教育科に名称変更
4月1日 神戸芸術工科大学芸術工学部工業デザイン学科学生募集停止
6月30日 大阪商業大学「U-メディアセンターGATEWAY」「ユニバーシティホール蒼天」竣工
平成15年
4月1日 大阪商業大学高等学校男女共学制を導入
4月8日 大阪商業大学2号館（旧図書館）をリラクゼーションスペース「Re/Ra/Ku（リラク）」に改装オープン
9月23日 大阪商業大学中国・中央財経大学と協力協定締結
10月30日 神戸芸術工科大学中国・北京理工大学と協力協定締結
11月1日 神戸芸術工科大学オリジナルショップ「セレンディップ」オープン（平成18年3月閉鎖）
平成16年
4月1日 大阪女子短期大学地域子育て支援研究所開設
8月20日 クリエイションコア・東大阪に大商大リエゾン・オフィスを設置
9月14日 神戸芸術工科大学中国・北京理工大学と学生交換協定締結
9月30日 大阪商業大学高等学校教科棟竣工
10月1日 大阪中之島キャンパス・イノベーションセンターに大阪商業大学サテライトキャンパスを設置
11月11日 神戸芸術工科大学韓国・東明情報大学校と友好協定締結
11月18日 神戸芸術工科大学韓国・東西大学校と協力協定・学生交換協定締結
平成17年
1月22日 大阪商業大学附属幼稚園開園50周年記念式典及び祝賀会挙行
3月31日 谷岡太郎理事長谷岡学園理事長を退任
4月1日 谷岡一郎専務理事谷岡学園理事長に就任、谷岡太郎理事長谷岡学園総長に就任
4月1日 大阪商業大学総合経営学部に公共経営学科を設置、総合経営学部流通学科を商学科に名称変更
4月1日 神戸芸術工科大学芸術工学部をデザイン学部に、同学部の環境デザイン学科を環境・建築デザイン学科に、視覚情報デザイン学科をビジュアルデザイン学科にそれぞれ名称変更
9月28日 大阪女子短期大学7号館（教育研修センター）取得
12月8日 大阪商業大学韓国・江原大学校と協力協定締結
平成18年
4月1日 神戸芸術工科大学先端芸術学部（メディア表現学科・造形表現学科）開設
5月11日 8号棟（学部棟）、96号棟（造形表現フォラトリー）、D棟（講堂棟）竣工
6月1日 神戸芸術工科大学先端芸術学部開設記念オープニング・セレモニー挙行
8月22日 大阪商業大学韓国・明知大学校と協力協定締結
9月14日 大阪商業大学オーストラリア・サンシャインコースト大学と協力協定締結
12月2日 大阪女子短期大学創立50周年記念式典挙行
平成19年
2月8日 大阪商業大学東大阪市教育委員会と連携協力協定を締結
3月20日 大阪商業大学新4号館竣工
4月 神戸芸術工科大学芸術工学研究所の研究機能をポートアイランドから同大学内に完全移転
4月1日 大阪女子短期大学生活科学科生活デザイン専攻をライフプロデュース専攻に名称変更
5月1日 谷岡太郎総長逝去
10月1日 クリエイションコア・東大阪に神戸芸術工科大学リエゾン・オフィスを設置
10月15日 神戸芸術工科大学台湾・國立雲林科技大学と協力協定を締結
10月16日 神戸芸術工科大学台湾・國立臺灣芸術大学と友好協定を締結

2008

平成20年
3月31日 神戸芸術工科大学クリエイティブセンター竣工
4月1日 大阪商業大学大学院地域政策学研究科に経営革新専攻（修士課程）を開設、地域経済政策専攻に特別教育研究コース「犯罪学コース」開設
4月1日 神戸芸術工科大学大学院芸術工学研究科に総合アート専攻（修士課程）を開設
4月1日 学校法人清陵学園との合併契約締結
4月17日 神戸芸術工科大学神戸市と『デザイン都市・神戸』の推進のための連携協力に関する協定書」を締結
10月10日 大阪女子短期大学藤井寺市と「連携協力に関する基本協定」を締結
11月30日 学園創立80周年記念式典挙行

平成12年11月3日
谷岡太郎理事長
勲二等瑞宝章受章

平成19年5月1日 谷岡太郎総長逝去


平成20年4月 清陵学園との合併契約締結

平成20年3月 神戸芸術工科大学
クリエイティブセンター竣工

平成19年2月 東大阪市
教育委員会と連携協力協定を
締結

平成17年1月 大阪商業大学附属幼稚園
開園50周年記念式典

平成12年 新学舎完成後の藤井寺
キャンパス

平成20年10月 大阪女子短期大学
藤井寺市と連携協力協定締結

平成20年4月 神戸芸術工科大学
神戸市との連携協力協定締結

平成19年3月 大阪商業大学4号館竣工

平成18年5月 神戸芸工大、8号棟、
96号棟、D棟竣工

平成14年6月 大阪商業大学U―メディア
センターGATEWAY 竣工

平成20年
現在の神戸キャンパス

平成19年 新4号館竣工時の東大阪キャンパス

平成18年12月2日 大阪女子短期大学
開学50周年記念式典挙行

平成16年8月 クリエイションコア・
東大阪に大商大リエゾン・オフィス設置

作品のコンセプト、制作意図
『80周年の「8」は無限大の「∞」に似ている。「無限大=空」というイメージから80の文字を空に例えています。また谷岡学園には6つの教育機関があり、その教育機関を6つのカラフルな円で虹を表現しています。つまり「谷岡学園の空には虹がある」というコンセプトで制作しました。シンプルだけど明るくて元気のある感じに表現しました』

80周年事業の一環として、平成20年11月3日朝日新聞(大学+α面・全5段広告)に新聞広告を掲出しました。
広告のコンセプトは、創立者谷岡登先生と、その意志を引継いだ前理事長谷岡太郎先生、現理事長谷岡一郎先生のもと、谷岡学園が現在では6つの教育機関を有する総合学園に発展したことを紹介しました。また、学園設置校や姉妹法人も紹介して学園の更なる発展を願いました。

学園創立80周年とともに節目の年を迎えた神戸芸術工科大学齊木崇人学長と大阪商業大学高等学校大塚信一校長に、それぞれの思いを語っていただきました。

神戸芸術工科大学創設20周年「新しい伝統づくりに向けて」

神戸芸術工科大学
学長　齊木 崇人

平成元年(1989)、神戸の地に「芸術工学」を理念とする新しいデザインの大学「神戸芸術工科大学」が創設され、今年で20周年を迎えました。

故谷岡太郎総長、故吉武叅水初代学長をはじめ多くの方々のご尽力により、この時を迎えることができましたことを、心からお礼申し上げます。

私たちは20周年を期に、これまでの歩みと経験をまとめ、芸工大の未来の姿を共有する、いわば「芸工大の新しい伝統づくり」をはじめました。

顧みれば、1989年の開学直後の4年間、教育課程の構築は順調に進み、1993年には大学院修士課程の総合デザイン専攻と芸術工学専攻、ついで1995年には博士後期課程の芸術工学専攻を開設し、1998年には初めての博士号を授与する事ができました。創設から9年間で大学の教育と組織の体系は一気に完成を迎え、2008年3月までに30名の博士号取得者を輩出することができました。

開学10周年(1998)を機に、第2代鈴木成文学長により始まった大学改革は2002年に第3代土肥博至学長に引き継がれ、学科の改組(2002)や芸術工学部をデザイン学部に名称変更(2005)と合わせて、先端芸術学部にメディア表現学科・造形表現学科を開設しました。これらの新学科棟と吉武記念ホール・ギャラリーセレンディップの竣工(2006)、クリエイティブセンターの(2008)竣工に加えて、大学院の組織改革を進め、今日に至りました。

20周年を迎え、私たちは「芸術工学」の教育と研究活動の経験と蓄積を基礎に、来るべき時代や社会の要求に効率よく反応し、地域社会の変容に順応できる、活力のある起業環境の創出を支持しなくてはなりません。

神戸芸術工科大学は、神戸をこえて関西やアジア、そして世界へと眼差しを向け、世界の大学や国際機関と連携し、デザインやアートの情報を集めるグローカルなインテリジェンスネットワークをつくり、集めた情報を教育や研究活動を通して価値化し、再び世界に発信していかなくてはなりません。

これらの地道な努力は、谷岡学園の建学理念である「世に役立つ人材を育成する大学」としての基盤をつくることなのです。その努力は神戸芸術工科大学で「芸術工学」を学んだ卒業生達が社会へ旅立つ時の、クリエイティブな新しい職能の創出につながり、加えて、世界や社会に向けて常に新しい価値を生み出す大学は、未来に生きつづけると確信しています。

今後、教職員一同、全力をあげて教育と研究活動、そして地域や国際貢献に邁進致します。皆様のますますのご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

大阪商業大学高等学校 開学80周年を迎えて

大阪商業大学高等学校
校長　大塚 信一

開学80周年を迎え、これまでご支援賜りました多くのかたがたにお礼申し上げます。

80年の歴史を迎えることができたのも、各時代に在籍した教職員の並々ならぬ努力の賜物だと思っています。さらに卒業生、保護者の皆様、東大阪市をはじめとする地元の多くの方々から多大な支援をいただいたおかげだと思っています。

その成果として、東大阪市の中学校から最も受験生が多い学校になっています。そして元気な教職員の活動や保護者に支えられて教育活動を継続しています。

中小企業の街東大阪に、本学の創設者谷岡登先生が、「世に役立つ人物の養成」を理念として本学を創設されました。

私ども教職員は、「世に役立つ人物の養成」を実現するための四つの柱として、理事長谷岡一郎先生から示された

①「思いやりと礼節」
②「基礎的実学」
③「柔軟な思考力」
④「楽しい生き方」

を具体化し、生徒たちの「生き方」「学習の糧」となるような教育活動をさらに推進したいと思っています。

平成15年に、普通科でのコース制と男女共学に踏み切りました。

現在では、多彩な6コース(クローバル商大、進学、デベロップ、プログレス国英、プログレス理数、スポーツ専修、デザイン美術)設定し、自分にあったコースで可能性《原石》を夢の実現《宝石》に磨き上げようと日々の教育活動に取り組み、成果を上げられるようになっています。

これまでの伝統と実績を受け継ぎながら、次の10年に向かって、現在の大阪商業大学高等学校の特徴

①生徒の自主性を尊重
②ハートが熱く、熱心な先生がたくさん
③気立てが良くて、優しい生徒がいっぱい
④実学の一つとして、資格取得を重要
⑤クラブ活動が盛ん

をさらに発展させながら、女子生徒の笑い声の溢れる学校、更なる『学校力』(質の高い教育実践・学力の保証・仲間づくりの推進)のアップをめざし、地域住民に信頼、支持される学校に、さらに発展させていきたいと思っています。

私たちの教育活動に対して、今後ともご指導ご鞭撻をお願いいたします。

神戸芸工大 神戸市とのデザイン事業：KOBEルミナリエポスターを芸工大の学生がデザインしました

平成20年4月に神戸市との間で締結した「デザイン協定」の一環として、12月4日～15日に開催される「KOBEルミナリエ」のポスターをビジュアルデザイン学科3年生の中野綾さんがデザインしました。これまでのポスターは前年の写真がメインで、絵のデザインは今年が初めてとなります。中野さんの作品は、無数の金色のドット（点）で上下対照の光のアーチを表現しており、そのドット一つ一つに鎮魂への思いが込められています。なお、制作されたポスター約1万枚は、9月下旬から神戸市内の観光案内所や京阪神の主要駅に掲示されています。

出来あがったポスターと中野さん

神戸芸工大 ユニティ10周年記念講演会・シンポジウムが開催されました

平成20年9月27日（土）、神戸研究学園都市周辺にある5大学・1高専が連携する拠点としての大学共同利用施設（ユニティ）が誕生して10周年を迎えるのを記念して、「ユニティ10周年記念講演会・シンポジウム」が兵庫県立大学　神戸学園都市キャンパス三木記念講堂で開催されました。当日は約400人が出席する中、はじめに、ユニティ10周年記念と今後の発展を願って募集されたロゴマークデザインの表彰式が行われ、引き続き、義本博司文部科学省高等教育局大学振興課長の記念講演「これからの大学戦略について」がありました。最後に、矢田立郎神戸市長、西谷春治学園都市連絡会議代表ら4人のパネリスト、齊木崇人神戸芸工大学長をコーディネーターとし、「大学連携の未来を探る」をテーマとしたシンポジウムが開催されました。シンポジウムではパネリストがそれぞれの立場で大学との連携の内容を説明し、その課題や問題点を言及、将来への提案について意見を述べました。

コーディネーターの齊木学長は、「5大学が連携する『ユニティ』の活動は、地域社会の要請に効率よく反応し、活力あるコミュニティづくりに貢献しています。多様な生涯教育や、キャリア再生の拠点として、動態的連携をする大学像の再構築が始まっています。」とまとめられました。

シンポジウムの様子

NEWS FILE

大商大 「平成20年度　大学機関別認証評価」を受けて

平成16年4月より、すべての大学、短期大学及び高等専門学校は、その教育研究水準の向上に資するため、7年以内に一度、文部科学大臣が認証する認証評価機関の実施する認証評価を受けることが義務付けられています。

大阪商業大学は財団法人日本高等教育評価機構の認証評価を受けることとなり、11項目の基準（※）に基づき作成した「自己評価報告書」を平成20年6月30日（月）に提出し、11月6日（木）と7日（金）の両日にわたり、評価員5名による実地調査を受けました。

評価機構の認証評価は、①大学の特性、特徴に配慮し、個性を重視した評価を行うこと②各大学の規模や構成に合わせて選任された大学の教職員を主体とした有識者による評価を中心に行うこと③大学と評価機構とのコミュニケーションを重視しながら評価を実施することを特徴としています。

この実地調査による評価結果は平成21年3月末確定します。

■平成20年度受審のスケジュール
（大学関係スケジュール）

平成19年9月	評価申し込み
平成20年1月	自己評価担当者等の研修会
平成20年6月末	自己評価報告書の作成・提出
平成20年9月	評価機構から書面質問
平成20年10月	大学から評価機構へ質問回答
平成20年11月	実地調査
平成20年12月末	評価員が調査報告書案作成
平成21年1月末	調査報告書案に対する意見申し立て
平成21年2月末	評価報告書案に対する意見申し立て
平成21年3月末	評価機構から評価結果を大学へ通知

（※）
基準1:建学の精神（理念）
基準2:教育研究組織
基準3:教育課程
基準4:学生
基準5:教員
基準6:職員
基準7:管理運営
基準8:財務
基準9:教育研究環境
基準10:社会連携
基準11:社会的責務

学校法人清陵学園相馬康男理事長が私立中学校高等学校教育振興功労者として文部科学大臣より表彰されました

平成20年11月11日（火）、相馬康男学校法人清陵学園理事長が私立中学高等学校教育振興功労者として、文部科学大臣から表彰されました。私立中学高等学校教育振興功労者表彰は、私立の中学校・高等学校及び中等教育学校の教育に長く従事し、教育の振興に特に功績のあった方を表彰するもので、当日は日本私立中学高等学校連合会の創立60周年記念式典・祝賀会も同時に開催されました。

相馬理事長は、昭和31年に学校法人谷岡学園に奉職、昭和61年、谷岡学園法人事務局長に就任されました。平成4年には姉妹法人である学校法人清陵学園理事長に就任し、清陵学園の経営の基盤づくりと充実・発展に貢献されてこられました。また、平成12年より大阪私立中学校高等学校連合会の監事として（平成14年2月7日まで）、平成14年からは理事として、私学の振興にご尽力いただいています。

大阪女子短大高校 尼子東吉校長が大阪府私学教育功労者として表彰されました

尼子東吉大阪女子短期大学高等学校校長が大阪府私学教育功労者として大阪府知事から表彰を受けました。大阪府私学教育功労者表彰は、永年大阪府内の学校教育に携わり、特に私立学校教育の振興に顕著な功績があった、教育現場の第一線で活躍する教職員等の功労をたたえ、知事が表彰するものです。この度の表彰はこれまでの尼子校長の教育活動に対する功績が認められたものです。

尼子校長は昭和47年に大阪女子短期大学高等学校教諭として採用され、以後、平成12年大阪商業大学高等学校教頭、平成16年同校校長を経て、今年4月より大阪女子短期大学高等学校校長を務められています。

大商大の取組みが文部科学省「質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）」に採択されました

平成20年度下期より文部科学省の「質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）」に、大阪商業大学総合経営学部商学科の酒井理准教授が中心となり、リエゾンセンターと共に行う取組みが採択されました。

本取組みでは、今まで行われていた瓢箪山商店街活性化プロジェクトの枠をさらに広げて、地域社会やNPO、中小企業などが実際に抱えるさまざまな課題をテーマにして、学生たちが自分の力で問題を発見し、解決する方法を学びます。さらに、問題を解決する過程で、創造性、判断力、行動力、コミュニケーション能力、協調性といった素養を身につけ、成長させることを目指しています。

また、この取組みは選定段階においても「高い評価」を得ており、10月26日付の産経新聞にも大きく取り上げられ、大商大の「教育の質の更なる向上」だけでなく、「世に役立つ人物の養成」の実践的教育という意味でも大きな期待が掛かっています。

NEWS FILE

大阪女子短大高校、大商大堺高校の取組みが教育改革推進モデル事業に選定

文部科学省が選定する「教育改革推進モデル事業」で、大阪女子短期大学高等学校の「教科『表現』を通じ、自らを正しく表現し前向きに生きる力をつける」と、大阪商業大学堺高等学校の「農耕を通して、自然に学び心を耕し、生命尊ぶ生きる力を育てる」が選定されました。

大阪女子短大高校は平成18年度から3年連続採択（平成18・19・20年度）、また大阪商大堺高校は初めての選定となりました。（※大阪女子短大高校は平成18年度大阪府「先導的モデル支援事業」にも採択（3年間継続指定）されています）

大阪女子短大高校の取組みは、「書道」「コーラス」「茶華道」を通して自らを正しく表現することです。前向きに生きる力をつけることを目的としたもので、この取組みが始まってから入学した生徒は、本年度3年目でカリキュラムの完成年次をむかえることとなり、その成果が大いに期待されます。

また、大商大堺高校の取組みは、農耕演習（体験）を通じて、勤労の意識、厳しさ、喜びのほか、生命を慈しむ心や感謝の心など、豊かな情操心を育てる教育を展開し、生きる力を育てることを目的とするほか、「学校と保護者」「学校と地域」「家庭（親と子）」の関係についても互いに連携することにより、堺校独自の教育実践を推進するとしています。

なお、この取組みは、今回初めて選定されましたが、過去27年間にわたり、営々と受け継がれてきた実績に裏打ちされた取組みでもあり、食育の観点から、児童、生徒が自分で育てた作物により、偏食が改善されるなど、教育的効果も大きいと考えられます。

大商大附属幼稚園 商幼祭が開催されました

去る、平成20年11月8日（土）、大阪商業大学附属幼稚園で“商幼祭”が開催されました。

昨年までは“バザー”として毎年11月23日の勤労感謝の日に開催されていたものですが、これまでのバザーだけではなく、新たな企画を増やし大人から子供までが一緒に楽しめるような行事とするため、保護者会と幼稚園が連携して新たな行事となるよう企画内容などの検討が行われました。そして、今年から“商幼祭”と名称を変更し、日程についても、地域の催しや学校行事と重なってしまう勤労感謝の日から、今年は11月の第二土曜日に開催されました。

当日は、天候への懸念もありましたが、10時の開門30分前には既に長蛇の列ができ、入場者は600人を超える大盛況でした。

内容が新たになった“商幼祭”は、「飲食コーナー」はもちろん、大人に大人気の「手作りと掘り出し物コーナー」、子ども向けの「ゲームコーナー」に加え、「お楽しみイベント」など、新企画も盛りだくさんで、昨年以上の盛り上がりとなっていました。

その中でも、ひときわ盛り上がった企画が、先生方による出し物全6回の「お楽しみ会」で、特に劇「シンデレラ」は、イベント会場いっぱいの賑わいで、役を演じる先生方の普段とは違う姿に子どもたちは大喜びでした。

大人も子どもも楽しめるイベントになりました。

記念撮影で國下市長と固い握手を交わす三好学長

大阪女子短大が藤井寺市と連携協力に関する基本協定を締結

大阪女子短期大学は去る10月10日（金）、藤井寺市との間で、教育、研究、福祉、文化、まちづくり等の分野で協力を図り、地域社会の発展と人材の育成に寄与することを目的とした「連携協力に関する基本協定」を締結しました。

同短大は藤井寺市唯一の高等教育機関として、これまでも地域住民を対象にしたグリーンセミナーなどの開催をはじめ、地域子育て支援研究所による講演会及びセミナーの開催、藤井寺市が実施する子育て支援事業への参画など、市との連携もふくめた地域に対する活動を積極的に行ってきました。こうした実績を基盤に、これまでのような、個別的・単発的な協力関係から、包括的・体系的な連携のもと、双方の活動の充実と地域社会の発展につなげるため、19年度より具体的な取組みなどについて協議、検討が重ねられこの度の協定締結が実現しました。

藤井寺市役所で行われた調印式には、藤井寺市議会議長及び副議長を来賓として迎え、三好正満学長のほか学校関係者及び、國下和男市長のほか市関係者が出席し、それぞれ協定書に署名を行いました。

調印後の挨拶のなかで國下市長は「藤井寺市と大阪女子短期大学との両者が協定を結ぶことで、市と大学が互いに発展・向上するものと思います」と述べられました。また三好学長は「今回の協定において、建学の理念に基づき、本学独自のミッション『ジュニアスペシャリストの養成』を掲げ、生活科学、保健、幼児教育をベースに、社会と実学を織り合わせていきたい。また、本学も地域と密接な関係を築き、世の中のために役に立つ地域の財産となっていきたいと思います」と述べ、この度の協定締結に対する期待と抱負を表明されました。

また、今後はこの基本協定に基づき、連携協力を円滑かつ効果的に進めるために、藤井寺市・大阪女子短期大学連携推進協議会が設置され、具体的な連携事業及び推進について協議されることになっています。

ペットボトル部門でグランプリに輝いた作品

エコ・アート・フェスタ2008大阪に大商大高校、神戸芸工大が参加

平成20年10月25日（土）～11月3日（月・祝）に大阪の天保山ハーバービレッジイベント広場（海遊館前）で開催された「エコ・アート・フェスタ大阪2008」の「ごみアート甲子園」に、大商大高校デザイン美術コースの生徒と神戸芸術工科大学先端芸術学部造形表現学科の学生が参加しました。

「エコ・アート・フェスタ」とは2005年にスタートした環境に対する意識を啓発するイベントで、昨年から「エコ・アート・フェスタ大阪」として開催されています。今年は「つなげたい！　ごみと芸術、あなたと環境」をテーマに、環境学習やエコツアー、ワークショップなどを通じて、環境や未来について考えるイベントとして開催されました。

このイベントで今年初めて行われた「ごみアート甲子園」はコンテスト形式で行われ、大阪湾のごみやペットボトルなどを素材として大阪の未来を担う学生たちが制作したアート作品（オブジェ）を、プロの審査員が評価する形式で実施されました。

ペットボトル部門で見事グランプリに選定された大商大高校デザイン美術コース「ハートの気持ちをあげよう」は、ハートの餌を落とさないように魚にそっと差し出している情景をペットボトルで表現されています。海の生き物すべてに『愛を』がテーマで、デザイン美術コース2年生の中から5人のアイディアをミックスし、29人全員で作業を分担し助け合いながら制作しました。グランプリに選ばれた2年生たちは、自分たちの努力が評価されて大喜びでした。

また、ごみ部門で入選した同コースの生徒による作品「臨海～もう限界です」は、①人間一人が出したゴミ、②溢れ出るゴミ、③大量のゴミの大きさと人間一人の小ささを表現しています。1日1袋ずつ出されるビニール袋を詰め込み、小さな人間を押し潰す心理的な不安や圧迫感をメッセージとして表現しています。

なお、ごみ部門で見事グランプリに選定された神戸芸工大造形表現学科グループ（畠岡さん、真鍋さん、山本さん、米澤さん）の「四畳一間」は、広さ四畳の部屋という設定で、椅子に座ったごみ人間がペットのごみ猫に話しかけているシーンを表現しています。

入賞した作品は期間中、海遊館前のイベント広場においてライトアップ展示されました。なお、展示が終了した現在でも、神戸芸工大造形表現学科のグループの作品は、さらに「環境にやさしい都市づくり」のキャンペーンのためにアメリカ村に展示されています。

大阪女子短大 第2回スイーツコンテストが開催されました

昨年度、学園関連会社のU・コミュニティホテルと東大阪市内で洋菓子店を展開する株式会社シュクレの主催で、大阪女子短期大学製菓コースの学生を対象にした第1回スイーツコンテストが開催されました。今年度も昨年度に引き続き、第2回となるスイーツコンテストが開催されました。

今年度は近鉄布施駅前の老舗パン屋の金太郎パンの協力も得て、洋菓子部門に加えて新たに製パン部門が設けられてコンテストが行われました。

9月22日（月）に同短大において開催されたコンテストには製パン部門1組1名、洋菓子部門30組38名の学生作品がエントリーされ、作品についてのプレゼンテーション、審査員によるテイスティング等をもとに、厳正な審査が行われました。10月20日（月）には優秀賞5点（製パン部門1点、洋菓子部門4点）の発表、11月7日（金）の表彰式においては商品化が決定した作品の発表が行われました。その結果、製パン部門が長井万貴さん（2年生）の作品「マロール」、洋菓子部門には新原博子さん（2年生）の作品「フェリーチェ・ムース」が商品化されることとなりました。

商品化された作品は、「マロール」が金太郎パンの店舗とU・コミュニティホテルカフェテリアで、また「フェリーチェ・ムース」はシュクレ本店とU・コミュニティホテルカフェテリアで販売されています。是非お買い求めいただき、同短大生が考案したケーキ及びパンをご賞味ください。

マロール

フェリーチェ・ムース

作品が商品化された製パン部門の長井さん（左）と洋菓子部門の新原さん

楽人 Gaku jin
November Vol.34

編集後記

谷岡学園創立80周年記念式典の担当になって1年半。この式典の実施に携われたことは、私にとって本当に良い経験となりました。ここまでの道のりは長く、そして大変なこともありましたが、多くの皆さんに支えていただいて、ようやく式典当日を迎えることができました。プログラムや記念品を考え、案内状やタイムスケジュールを作成し…、毎日が時間との戦いでしたが、記念式典にたくさんの方が出席してくださることがわかった時、この節目に立ち会うことができたことを感謝し、また、教職員の皆さんの学園を思う気持ちがとても深いという事を改めて感じました。谷岡学園が今後90年、100年と、明るく元気に発展していくように、そして今日の式典が皆さんの心の片すみに残ることを願います。(た)

■ 各設置校の主な予定

12/2(火)	・ビジネス研究講座［大商大］
12/3(水)	・コミュニティサロン［大商大附属幼稚園］
12/6(土)	・入試説明会［大商大高・大商大堺高］
12/7(日)	・入試説明会［大阪女子短大高］
12/10(水)	・公開保育［中女大附属幼稚園］
12/13(土)	・大商大ビジネス・アイディア甲子園［大商大］ ・入試説明会［大阪女子短大高］
12/22(月)	・子育て講座［中女大附属幼稚園］
12/23(火)	・卒園児のつどい［中女大附属幼稚園］
1/14(水)	・園長と考える子育てサロン［大商大附属幼稚園］
1/17(土)～18(日)	・大学入試センター試験
1/19(月)～2/15(日)	・第8回特別展示「パズルの世界展」［大商大］
1/23(金)～1/28(水)	・大商大高校デザイン美術コース 3年生卒業制作展、1・2年生作品展［於：エル・おおさか］
1/31(土)	・第3回子育て支援研究会 「家族生活視点から捉える食育食空間」［大阪女子短大］
1/31(土)～2/1(日)	・大阪女子短大高校卒業制作展［於：藤井寺総合市民会館］
2/2(月)～2/4(水)	・大阪女子短大高校卒業制作展［於：大商大蒼天ホワイエ］

●各校の入試日程

大商大	12/6	頭脳スポーツ(囲碁・将棋)推薦入試 全国商業高校協会特別推薦入試 AO入試2次、社会人入試、外国人留学生入試
	12/7	後期公募推薦入試
	1/28～30	前期一般入試A日程
神戸芸工大	12/7	推薦入試(後期) 留学生入試・帰国生入試・社会人入試 編入・転入学試験Ⅰ期
	1/24～25	一般入試(前期)、編入・転入学試験Ⅱ期
大阪女子短大	12/7	公募制推薦選考Ⅱ期、社会人入試
	1/25	試験選考A日程
中女大	12/6	推薦入試Ⅱ期
	1/31	一般入試Ⅰ期、社会人入試、外国人留学生入試
中女大短大部	12/6	推薦入試Ⅱ期、外国人留学生入試
	1/30・2/1	一般入試Ⅰ期
	1/30	社会人入試
至学館高校	1/28	推薦入試

※各行事の詳細については各校のHPにてご確認ください

本学園における個人情報の取扱いについて

学校法人谷岡学園(以下「本学園」という。)では、個人情報の重要性を認識し、これを保護するとともに、「個人情報の保護に関する法律」に沿って、適切に管理し、利用します。

また、本学園は、保有する個人情報に対して、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、個人情報の漏洩、滅失、毀損等を防ぐよう努めます。

個人情報取扱業者の名称及び氏名:
学校法人谷岡学園　理事長　谷岡一郎

個人情報の取扱いについての問合せ窓口
学校法人谷岡学園　法人本部　総務課　個人情報取扱係
電話:06-6781-0384

Quality of Life　クオリティ・オブ・ライフ

大阪商業大学　学生相談室
カウンセラー
桜井 利行

青年のひきこもり

現在の日本でひきこもりの状態にある人は、数十万人から百数十万人になるといわれています。大学生から20才代、30才代の若者を中心に、さまざまな家庭で起こっている珍しくない問題といえます。ひきこもりとは、厚生労働省の定義によれば「6カ月以上自宅に引きこもって社会参加しない状態が持続しており、統合失調症などの精神的疾患が原因の場合を除いたケース」とされています。原因や状態像は多様で、対応法についても一般的にこうすれば良いという正解はありません。次にあげるような複数の視点をもちつつ、手探りで対応していくことになります。

1点目として、ひきこもりは、青年が大人として自立していくための準備期間と考えられます。毛虫が蝶になる中間で蛹(さなぎ)になる必要があるように、青年が大人になっていくプロセスでは、将来どのような生き方をしていこうかと自分探しをするための「こもる」時間を必要とします。一般的には病気や不適応としてネガティブに捉えられがちなひきこもりという現象に、成長のための意味ある時間というポジティブな見方を持っておくことが、結果的に変化を促すことにつながります。

2点目は、ひきこもりにはさまざまな精神障害が伴っていることがあります。最近の調査では、気分障害(躁うつ病、うつ病)、不安障害、強迫性障害、社会恐怖、パニック障害、摂食障害、アルコール依存などの精神障害を伴いやすいことが示唆されています。症状が強い場合は、症状があるためにひきこもりが長期化・深刻化するという悪循環が生じます。薬物療法や心理療法によりこうした症状をコントロールすることで悪循環がとまり、ひきこもり状態の改善につながることがあります。

3点目は、ここ数年で一般に知られるようになってきた「発達障害」との関係です。発達障害とは、自閉症スペクトラム(高機能自閉症およびアスペルガー症候群)、ADHD(注意欠陥／多動性障害)、LD(学習障害)をひとくくりにした考え方です。能力にかたよりがあるため、人間関係が上手くいかなかったり、周囲から非難や叱責を受けて自信喪失に陥りやすく、二次的障害としてひきこもりを生じることがあります。本人や周囲が障害に気がつくことで、二次的な問題がおこることを減らしていくことができます。

以上のような点を踏まえつつ、ひきこもりの解決に向けて、個々の状態に応じた根気強い対応が求められます。

■楽人Vol.34
発行日　2008年11月30日
編集／発行　谷岡学園　法人本部　総務課
編　集　長　谷岡　一郎
Phone:06-6781-0384
Fax:06-6787-3002
http://www.tanigaku.ac.jp/

学校法人　谷岡学園　Phone:06-6781-0385
大阪商業大学・大学院　http://ouc.daishodai.ac.jp/
神戸芸術工科大学・大学院　http://www.kobe-du.ac.jp/
大阪女子短期大学　http://www.owjc.jp/
大阪女子短期大学高等学校　http://www.osakajyosi-h.ed.jp/
大阪商業大学高等学校　http://www.daishodai-h.ed.jp/
大阪商業大学附属幼稚園　http://www.shodai-kids.ed.jp/

姉妹法人
学校法人　清陵学園　Phone:072-278-2252
大阪商業大学堺高等学校　http://www.shodaisakai.ac.jp/
(平成21年4月から大阪商業大学堺高等学校は谷岡学園の設置校となります)

学校法人　中京女子大学　Phone:0562-46-1291
中京女子大学・大学院　http://www.chujo-u.ac.jp/
中京女子大学短期大学部　http://www.chujo-u.ac.jp/
至学館高等学校　http://www.shigakukan-h.ed.jp/
中京女子大学附属幼稚園　Phone:0562-46-1294

Gaku jin